

# 2000年度 第6回情報化委員会議事録

## 1.実施日時・場所

2001年2月23日(金) 13:00～15:45 (15:45より相互協力委員会との合同委員会を実施)  
鈴鹿医療科学大学附属図書館 会議室

## 2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)  
記録 愛知大学(三浦 文博)

愛知医科大学(田中 昭夫)、愛知工業大学(津田 朋美)、金城学院大学(鈴木 卓美)、  
椋山女学園大学(河路 峰雄)、中京大学(春日井 正人)、豊橋創造大学(川上 雅子)、

## 3.議題

- 3.1 ホームページワーキンググループ第1回検討会報告
- 3.2 東海地区協議会ホームページについて
- 3.3 2000年度活動報告について
- 3.4 2000年度会計報告について
- 3.5 次期委員会の委員について
- 3.6 次年度委員会への申し送りについて
- 3.7 その他

## 4.議事内容

議事に先立ち、第2回臨時情報化委員会の議事録の内容について確認が行われ、承認された。

### 4.1 ホームページワーキンググループ第1回検討会報告

ホームページワーキンググループ第1回検討会の議事録に基づき報告がなされた。また、ホームページの運用などについて議論がなされ、以下の通りとなった。

- サーバの管理は情報化委員会が行う。
- 研究会へのアナウンスとして、研究会幹事校が相互協力委員会・情報化委員会のどちらにも所属していない場合、合同委員会へ参加を呼びかける。
- 協議会ホームページ用サーバの運用案として「賛助会員の広告・リンクなどを了承する」、「館灯のPDF化及びその掲載を行う」などの追加案を検討する。

### 4.2 東海地区協議会ホームページについて

東海地区協議会ホームページの内容について以下の意見が出された。また、全体にかかわるコンテンツについては情報化委員会にて担当することが確認された。

- 加盟館の交通案内へのリンク一覧を作成して欲しい。
- URL変更通知受付を行えるようにしてはどうか。
- OPAC 横断検索などについては既存のものを使用し、新たな開発などはできるだけ避けるようにしたほうがよい。
- 学会・会合案内(図書館関係に限る)を掲載してはどうか。ただし、どういった案内を載せるかはガイドラインを決めておく必要がある。
- 加盟館への情報提供のため、情報を収集する担当者を情報化委員会に設けてはどうか。

### 4.3 2000年度活動報告について

情報化委員会として館灯へ掲載する内容について、「活動報告」、「システムネットワーク化アンケート」、「交換会・見学会報告」とすることとなった。ただし、ページ数の都合などにより「交換会・見学会報告」の掲載については皇學館大学に一任することとなった。

### 4.4 2000年度会計報告について

河路委員より2000年度会計報告及び2001年度予算申請について、資料に基づき説明がなされ、承認された。

#### 4.5 次期委員会の委員について

愛知医科大学・名古屋学院大学・岐阜経済大学より次期委員を辞退することが報告され、次期委員候補として愛知淑徳大学、皇學館大学、中部大学、岐阜聖徳学園大学に参加要請を行うこととなった。また、次期は協議会ホームページ立ち上げ等の作業増加により1名増員することとなった。

#### 4.6 次年度委員会への申し送りについて

次年度委員会への申し送り事項として以下の意見が出された。

- 研究会について申し送りは行わない
- 各委員の担当を広げ、負荷を分散するよう検討する。担当としては委員長、書記、会計のほか、サーバの管理、コンテンツ作成、アンケート内容検討、交換会担当、情報収集などを設置する。
- 情報化委員会として新しい情報や技術を残せるよう検討する。
- ホームページの立ち上げ・維持管理を行う。
- システムネットワーク化情報交換会を年1回開催する。
- システムネットワーク化アンケートを実施する。
- 見学会を2002年度に実施する。
- 情報化委員会を年6回開催する。委員会にあたっては会場となった図書館の見学などを極力実施し、業者情報やシステムに関する情報を得られるよう考慮する。
- 相互協力委員会との合同委員会を年3～4回実施する。

#### 4.7 その他

##### 4.7.1 電子データの共同利用による、レファレンスネットワークの実証実験について

相互協力委員会より出されている「電子データの共同利用による、レファレンスネットワークの実証実験」について企画案に基づき説明がなされた。実証実験については相互協力委員会より要請があれば協力していく方針が確認された。

##### 4.7.2 2001年度第1回情報化委員会(予定)

6月15日(金) 13:00より金城学院大学にて行う

《15:45より相互協力委員会との合同委員会》

### 合同委員会報告

#### A. 各委員会報告

##### A.1 相互協力委員会

以下の議題についての報告がなされた。

- 図書館協会研修会報告
- 日外とのレファレンスネットワークの実証実験について
- 次期委員会への申し送り事項について
- 実務担当者研修会報告及び会計報告について
- リンク集について
- CANコンソーシアムについて

##### A.2 情報化委員会

以下の議題についての報告がなされた。

- ホームページワーキンググループ第1回検討会報告
- 2000年度活動報告について
- 2000年度会計報告について
- 次期委員会の委員について
- 次年度委員会への申し送りについて

#### B. 協議会ホームページについて

協議会ホームページについて議論がなされた。内容は以下の通り。

- レンタルサーバについて  
レンタルサーバについては、ホームページワーキンググループの案を両委員会とも承認することを確認した。

- プロバイダ選定について  
コンテンツ内容 (CGI, DB など) やメンテナンス環境などを考慮し選定を行う。選定については情報化委員会に一任することとなった。
- 情報提供内容について  
館灯・名簿・議事録 PDF、リンク集、紀要保存分担リスト、ILL フォーム・マナー集、開館日程、一般開放状況一覧、海外 ILL、交通案内(リンク)、横断検索、賛助会員へのリンク・広告、加盟館新着情報などの意見が出された。また、それぞれに対し担当者を決めてはどうかとの意見が出された。
- 導入スケジュール  
総会后レンタルサーバを準備し、現コンテンツを移行する。その後可能なところから新コンテンツをアップしていく。全体にかかわるページは情報化委員会が担当することを確認した。

#### C. 日外とのレファレンスネットワークの実証実験について

日外とのレファレンスネットワークの実証実験について相互協力委員会より説明がなされ、相互協力委員会の事業として総会にて承認を得ることを確認した。

以上